

HW013-2

鑄鉄溶接用Fe-Ni系TIG溶接棒

GN-55T

- 標 色 黒
- 用 途

各種鑄鉄部品の巣埋め、亀裂補修、肉盛接合。各種鑄鉄と軟鋼の異種金属溶接。

■ 特 性

1. GN-55Tは化学成分45%Fe-55%Niの鑄鉄溶接用のTIG溶接棒であり、冷間で溶接ができ、その溶着金属は機械的性質が良好で膨張収縮が少なく、耐亀裂性に優れ、肉厚物、強度を要する部品の溶接に適しています。
2. 作業性は良好で、溶接部の硬化が少なく、仕上げ作業が容易です。

■ 作業要領

1. 一般に予熱は必要としませんが、各種鑄鉄の溶接で割れの危険がある場合は、100~200℃の予熱を行うと良好な溶接部が得られます。
2. 母材と溶接金属の融合部の割れを防止する為に、低電流を使用して、1層目の溶け込みを少なくしてください。

■ 溶接棒の化学成分一例(%)

C	Si	Mn	Fe	Ni
0.05	0.19	0.65	残	56.88

■ 溶着金属の機械的性質一例

引張強さ MPa		480
硬さ	HV	180~210
	HRB	88~93
	HS	26~30

■ 製造寸法

線径 mm	長さ mm	最少数量 Kg
1.6 2.0 2.6 3.2	1,000	5

被覆アーク溶接棒相当品 : GRICAST31
ガスシールドアーク溶接ワイヤ相当品 : GN-55SN